

未来へつなぐ道後まちづくり事業業務委託（公募型プロポーザル方式）の募集書類の一部訂正について

令和3年1月15日付けで募集を開始しました、未来へつなぐ道後まちづくり事業業務委託に関する公募型プロポーザル方式の実施について、下記のとおり、募集内容の一部を訂正します。

記

1 訂正対象

未来へつなぐ道後まちづくり事業業務委託 仕様書（別紙1）

2 訂正内容

該当箇所 仕様書 P.8【2】 本館工事の観光資源化

【事業内容①】 本館工事の話題性喚起の取組：本館工事仮設物（素屋根）の修景化

【素屋根テント膜のデザイン・印刷概要】

正		誤	
印刷 ～ 納品 の 流れ	<p>①素屋根テント膜反物カット（輝城）：工事施工会社の負担 ①が責任分界点。①以降は、受注者の責任で実施する。 （※①時点の反物の幅（W=2,000mm。）） →②印刷工場へ運搬→印刷作業→印刷完了後、反物巻き直し →③製作工場へ運搬→カット+溶着作業+ハドメ加工→ロール状に荷造り →④現場へ納品→工事施工業者が検品 （※現場納品は、工事工程に合わせ夜間4日間で納品する。一括納品不可。） （※現場納品の素屋根テント膜の重量は、$700\text{ g/m}^2 \times 2,400\text{ m}^2 = 1.68\text{ t.}$。） （※現場納入時の素屋根テント膜（ロール状）の数量は、次のとおり。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西壁面 W≒3,600mm～9,150mm × L≒17,000mm × 6本 ・南北壁面 W≒9,150mm × L≒12,000mm × 6本 ・屋根 W≒9,150mm × <u>L≒38,000mm</u> × 3本 ・東壁面 W≒6,000mm × <u>L≒34,000mm</u> × 1本 <p>→検品完了後は、工事施工業者の責任で実施する。</p>	印刷 ～ 納品 の 流れ	<p>①素屋根テント膜反物カット（輝城）：工事施工会社の負担 ①が責任分界点。①以降は、受注者の責任で実施する。 （※①時点の反物の幅（W=2,000mm。）） →②印刷工場へ運搬→印刷作業→印刷完了後、反物巻き直し →③製作工場へ運搬→カット+溶着作業+ハドメ加工→ロール状に荷造り →④現場へ納品→工事施工業者が検品 （※現場納品は、工事工程に合わせ夜間4日間で納品する。一括納品不可。） （※現場納品の素屋根テント膜の重量は、$700\text{ g/m}^2 \times 2,400\text{ m}^2 = 1.68\text{ t.}$。） （※現場納入時の素屋根テント膜（ロール状）の数量は、次のとおり。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西壁面 W≒3,600mm～9,150mm × L≒17,000mm × 6本 ・南北壁面 W≒9,150mm × L≒12,000mm × 6本 ・屋根 W≒9,150mm × L≒380,000mm × 3本 ・東壁面 W≒6,000mm × L≒340,000mm × 1本 <p>→検品完了後は、工事施工業者の責任で実施する。</p>